



グランシップマガジン

[ジー] vol.43

GRANSHIP magazine

SUMMER 2009



series わが羅針 第43回

大植 英次

SPECIAL 2

Let's chum up with Shakespeare!

シェイクスピアとなかよし

coming soon II

季刊「しずおかの文化」100号記念シンポジウム

「東と西のはざまに」

～日本列島の多様性の中で静岡を考える～

次世代を創る顔 ④

プロダクトデザイナー 坪井 浩尚

しずおかアーティスト・リレー ⑤

人形作家 瀬川 明子

村松友視の文化漫遊 ⑧

SPECIAL 1

グランシップ10周年のナツがやってくる!

夏フェスで会おうよ!

10th Anniversary  
上質を、身近に。

GRANSHIP  
静岡県コンベンションアークセンター

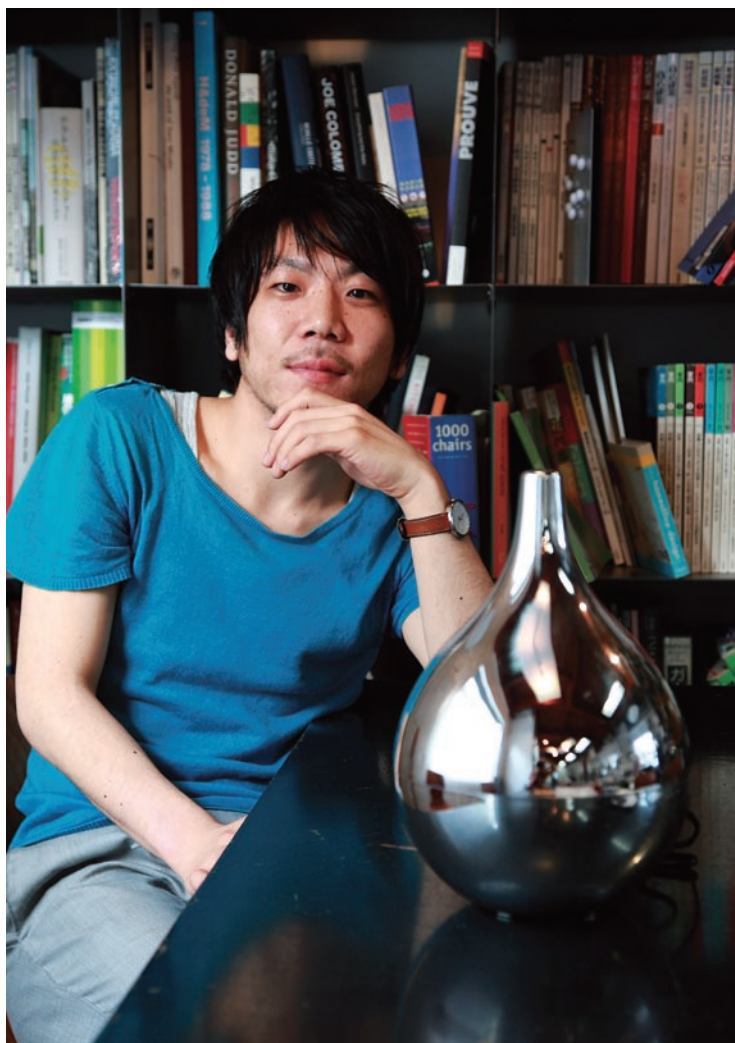


**LED Watch**  
メタルバンドのコマの隙間にLEDを仕込んで「時」を表示。デジタルでありながら、メタルバンドがアナログ感を彷彿とさせる。早くも問い合わせ急増中の新作。

プロダクトデザイナー

**坪井 浩尚**

モノの存在理由を問うことで  
見えてくる、「必然」のデザイン。



本人手前のシルバーの製品は、水が蒸気や霧になっていく現象をデザインし、昨冬大ヒットしたmiddleの加湿器。ほかにカラフルなシリーズ (middle colors／全6色) もある。

水が蒸気になる様をデザインした加湿器。結露の現象を取り込んだグラス。あるいは光源そのものに光を楽しむ価値を見いだした灯り。

そんな独自の極め方は、大学卒業後の修行僧としての経験が少なからず影響を与えているという。「モノが存在するには必ず理由がある」——使う人がいて、使う状況がある。すなわち必然のデザイン。

「フォルムや輪郭だけでなく、その周りを見る。そこが他のデザイナーと異なるのかもしれない」。

そして、「大事なことだけ。ほかは何もいわない」。本質を浮き彫りにする、ある種プリミティブなデザインは、今、世界でその評価を一層高めている。当たり前のモノをデザインの力でいかに特別なモノにできるか。彼の挑戦は多くの人の楽しみでもある。

つばい ひろなお

1980年東京生まれ、5歳から高校卒業まで静岡県の河津町で育つ。実家が曹洞宗の仏寺(慈眼院)であることから、'04年多摩美術大学環境デザイン科卒業後、約7ヶ月間、曹洞宗の大本山にて仏道の修行を積む。'06年 Hironao Tsuboi Design 設立。また、兄とともにブランド「100%」を立ち上げ、Art Director／Designerとして、生活日用品や家具、プロダクトを国内外に発信。これまでにred dot Award(独)、D&AD global awards(英)、Good Design Award等を受賞。

## Contents

次代を創る顔④ 2  
プロダクトデザイナー 坪井 浩尚

しずおかアーティスト・リレー② 3  
人形作家 瀬川 明子

SPECIAL-1 特集 4  
グランシップ10周年のナツがやってくる!

## 夏フェスで会おうよ!

coming soon I 10

## タブラトウーラ

series わが羅針 第43回 11

## 大植 英次

「音楽は世界の表現。」

SPECIAL-2 小特集 16

Let's chum up with Shakespeare!

## シェイクスピアとなかよし

グランシップベンクラブ 熊坂 出 (映画監督) 19

coming soon II 20

季刊「しずおかの文化」100号記念シンポジウム

「東と西のはざまに」

～日本列島の多様性の中で静岡を考える～

essay 村松友視の文化漫遊② 22  
「超高校級」 画／風鈴丸

information a-go-go 24～30

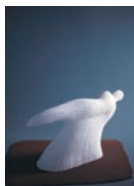
●公演情報

●Just Finished!／「野平一郎」●プレゼント

●友の会のご案内 ●SPAC NEWS ●TOPICS

●TRY GRANSHIP

●SUPPORTER's VIEW READER's VIEW Editor's room



(2009年制作)

表紙アート●望月 通陽 作品タイトル：『せせらぎの』

今年は釣りをしてみたい。

なつかしいあの川の、あの流れに、

ぼつねんと浮木を浮かべたい。

やがてその浮木がふいに風に動いて、

私の中に流れ込むまで。

しずおか

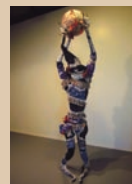
25

アーティスト・リレー

瀬川 明子  
人形作家

松崎 洋画家  
次回

九鬼さん



「護符の舞」・The Dance Of Lucky Charms

2007年モダンアート協会展新人賞受賞作品 素材／石塑粘土、古布 水晶 230cm H

人間は 何? が、人、形、型を捉えながら 私をよぎる、、、

日常のふとした時に抱いた感情 興味を思考の中で自由に遊ばせ  
それらが、熟した時に形になる

私の手は只ひたすらに動いている 意識だけが宇宙を巡り  
気が付くと 精神の揺れ 振れの感じ得ない領域にいるように感じる

只ただ 穏やかで 平和な 懐かしい ふるさとのような、、、

驕れる気持ち 甘え 怒り 寂しさ、、、

魂に絡みつく様々な想いがほどけてゆく、、、

気が付くと 手の中から少しずつ形が見えてくる、、、

そんな時を重ねて 重ねて 作品が起ち現れる、、、

、、、その時、、、溢れる感謝の気持ちでいっぱいになる、、、

そして それは 私をいっそう豊かにする

作品創りは 私に厳しく 豊かにみちびく、、、今 生きる! と等しくここにある、、、

セガワ アキコ●静岡市清水区生まれ。現在浜松市を拠点に独自の創作人形の世界観で各地で個展、グループ展開催。2005年より等身大大型作品にチャレンジ、モダンアート展に出品を始める。日本創作人形協会主任講師、モダンアート協会会友。



夏の思い出は、未来の自分へのおくりもの。

思い出はいつも唐突にやみがえる。どこかで見た色、いつか見た景色、誰かと聴いた音。

それらと遭遇した瞬間、思い出の扉は開く。そして、あなたは知っているだろうか。

思い出がいちばん多く生まれる季節、それが夏だということを。

だから、グランシップはこの夏を大事にしたい。2009年の夏、ここで出会った景色や音楽、体験が、

来年も、再来年も、その先もあなたの人生をあたためることができるよう。

とりわけ開館10周年を記念して用意した4つのイベントは、

あなたにきつと特別な”何か“を残してくれるはず。ここにしかない、この夏にしか出会えない

”何か“をできるだけたくさん、できるだけ多くの人に、グランシップから。

グランシップ★10周年のナツがやってくる!!

# 夏フェスで会おうよ!

仲町小学校5年4組の教室。時計は10時を回っています。

教室後ろ真中あたりの席に座っているこはるが、

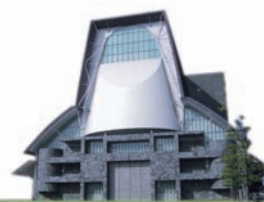
窓際の席に座っているみつくんを見つめています。

みつくんは顔を俯せて泣いています。

「この小さな物語は、春のある晴れた朝のお話」

こはるが誰に言うともなく、心の中でそう言いました。

- 105人の時間展
- グランシップ ビッグバンドフェスティバル
- おとみち2009グランシップ ダンスの夏祭り
- グランシップ音楽の広場





入場無料

# 105人の時間展

8/1(土) - 16(日)

●10:00-21:00

(映像や照明を使った作品は18:00-21:00)

●グランシップ広場・3階ロビー ほか

よく晴れた5月の午後、熊坂出監督は都内の小学校にいた。グランシップでこの夏、開催されるアートイベント「105人の時間展」のための映像作品『じかんのじかん』制作のためだ。

その日、教室には監督と7人の小学生がいて、キャストインクを兼ねたトレーニングのようなものが行われていた。今回、熊坂監督は、プロローグとなる文芸作品を書き下ろし、エキシビジョンの主軸ともいうべきこの映像作品を撮り下ろして本展に臨む。

右の文章を書いたとされる玉野小春とは、本作に出演する男の子の役名だが、登場するのは主として、監督いわく「それほど子どもでもなく、大人でもない、中途半端な年頃」の小学5年生の男の子たち。ある朝のちよとした、でも、少年たちにとつては大それた行動から始まる冒険物語——という表現に近いだろうか。

イベント全体を貫くテーマ(時間)から、監督はまずミヤエル・エンデの『モモ』を思い浮かべたというが、本作もまた子どもから大人まで深く愛される作品になりそうだ。

## 熊坂 出 Izuru Kumasaka

1975年埼玉県生まれ。立教大学文学部英米文学科卒。2004年グランシップのアートプロジェクト「Sing2004&色のむこうがわ展」に参加、黒をテーマにした映像作品『珈琲とミルク』を制作。同作品は、「びあフィルムフェスティバル」でクリエイティブ賞・企画賞・審査員特別賞を受賞。PFFスカラシップ作品『パーク アンド ラブホテル』が第58回ベルリン国際映画祭最優秀新人作品賞を受賞。最新作はNHK BS20周年関連企画「わたしが子どもだったころスペシャル 指揮者 小澤征爾」

NHK-hi 6月3日(水) 午後10:00~10:59  
BShi 6月25日(木) 午後9:30~(再放送特設)

「僕にとって、たった2秒間の話だ」

(作／玉野 小春 『たきがみくん』より抜粋)





入場無料

## 105人の時間展

8/1(土)~16(日)

●10:00~21:00 (映像や照明を使った作品は18:00~21:00)

●グランシップ広場・3階ロビー ほか

若手も、大御所も、集まること105人？  
面白くならないわけがない！

今回のアート展『105人の時間展』は、まず、空間構成から注目

してほしい。手がけるのは、「愛・地球博」のTOYOTAグループ館や公共建築などで知られる建築家ユニット〈みかんぐみ〉。つまりエキシビジョンそのものがアートの風をはらむ、というわけだ。

そして、本展の核は、前ページにてご紹介の通り、昨年、ベルリン国際映画祭で新人賞を受賞した〈熊坂出〉による『じかんのじかん』。映像作品にはほかに今年『不灯港』でロッテルダム国際映画祭に参加の〈内藤隆嗣〉、『リアリズムの宿』でトロント映画祭等に参加し、『天然コケッコー』でも知られる〈山下敦弘〉、カンヌ映画祭に04年、05年と2年連続で招待された静岡県



内藤隆嗣



奥中章人

みかんぐみ



山下敦弘

辻直之

出身の木炭画アニメーション作家〈辻直之〉らも参加の予定。若手映像作家が一つのテーマ(時間)のもと、顔を揃えるというだけで期待値はかなり上がる。

また、インスタレーションやオブジェでもまた、その顔ぶれには、おつと唸らずにはいられない。

グランシップによるコンペ『Sing』でグランプリを受賞した〈ED-Style〉をはじめ、針金アートが代表的な〈奥中章人〉、さらに富士宮市出身の彫刻家〈御宿至〉など、世代は幅広く、方向もそれぞれ。そこにどんな光景が広がるのか、まったく予想がつかない。だからこそこの企画の面白さだ。

## EATもART. STAGEもART.

五感を刺激したら、食欲も満たしたい——そう思うのは人間のサガ。そもそも料理とは、至極クリエイティブな作業だ。そこで限定カフェには「食」のクリエイターたちが参戦。菓子研究家である〈いがらしろみ〉は、キュートな水氷をプロデュース。また、静岡県出身の水野仁輔率いる〈カリッ番長〉もゴクうまのカレーを披露して、来場者たちの胃袋にも働きかけよう！という狙いだ。

さらに熊坂監督の受賞作『パークアンドラブホテル』に主演のりりり参加のユニット〈りりり&洋士〉やアコーディオンとコントラバスのユニット〈catsup〉によるライブや、光・映像チーム〈OVERHEADS〉によるライト・ショー、ストリートダンスチーム〈LaN-T003〉によるステージなど、週末パフォーマンスにも注目。

家族みんなで رفتっても、一人で立ち寄っても、期間中何度行ってもいい。なんといっても入場無料なのだから、ヒマを見つけてぜひ。

### 空間構成

みかんぐみ

### 映像

熊坂出 ①  
内藤隆嗣 ②  
山下敦弘 ③  
川内ゆうじ ④  
辻直之 ほか

### インスタレーション・オブジェ

奥中章人 ⑤  
ED-Style ⑥  
田村尚子 ⑦  
柴田美千里 ⑦  
鈴木雄介  
御宿至  
柏木恵美子  
田中健司  
望月彩加 ほか

### カフェ

いがらしろみ(8/1・2・8・9・15・16) ⑧  
& R(8/1・2) ⑨  
カリッ番長(8/8・9) ⑩  
Sunday Bake Shop(8/15・16)

### イベント

りりり&洋士(8/1) ⑪  
catsup(8/1) ⑫  
OVERHEADS(8/16) ⑬  
LaN-T003(8/16)  
キノ・イグルー ⑭ ほか

### 学校協力

静岡大学教育学部美術科  
常葉学園大学造形学部  
静岡デザイン専門学校  
専門学校ルネサンス・  
デザインアカデミー  
静岡県立清水南高等学校

詳細はこちら 『105人の時間展』HP  
<http://www.granship.or.jp/event/gevent/index.html>

## 105人の時間展





入場無料 / 入退場自由

## グランシップ ビッグバンドフェスティバル

8/9(日)

●15:30開演 15:00開場

●中ホール・大地

### ■出演

沼津燦々ジャズオーケストラ  
スーパー・プラス・オーケストラ  
静岡大学 Standard Harmony Jazz Orchestra  
ザ・ニューメイツ ジャズオーケストラ  
グルーヴィー・ジャズオーケストラ  
静岡ジュニアジャズオーケストラ  
ザ・スイング・ハード・オーケストラ  
Time Out Jazz Orchestra



ある時期まで、テレビの歌番組やバラエティ番組には必ずといっていいほど仕込まれていたため、ビッグバンドは実に馴染み深い存在だった。最近ではめっきりと触れる機会が少なくなったが、そのダイナミックな演奏は聴く者をわくわくさせる何かがある。そう、ビッグバンドの最大の魅力は、「ズバリ!」「迫力」だ。生の演奏ならなおさら。暑さなどたちまち蹴散らしてしまうだろう。さて、この夏登場するのは、創立30年を超えるという歴史をもつ静岡県ビッグバンド連盟より精鋭の8バンド。スウィングからモダン、ラテンまで、ビッグバンドのシャワーは爽快だ!

降りやまぬダイナミックな音のシャワー! しかも無料で楽しめるなんて!



静岡最大級にして最強ともいえるダンスイベントといえば、「おとみち」。しかもグランシップ開館10周年に沸く今年は、プログラムがグンとパワーアップ。どうやら世界各地のダンスカルチャーが結集するようだ。さらに進化のめざましいオリジナルダンス(Dance it UP Shizuoka)にも大注目。毎年、会場を沸かせるゲストの顔ぶれも気になるところだ。クールなパフォーマンスは見るだけでも興奮この上なし! たったワンコインがダンス観、音楽観、もしかしたら人生観まで変えるかも、だ。

「おとみち」がなくなっちゃ、夏じゃない! ダンスがなくなっちゃ、始まらない!



1day ¥500 / チケット発売中

## おとみち2009

グランシップ ダンスの夏祭り ~世界と踊ろう!~

8/15(土)・16(日)

●15:00開演 14:00開場

●大ホール・海



まずはココからチェック!

入場無料

## おとみち2009

ダンスショーケース 公開オーディション

7/19(日)・20(月・祝)

●時間未定 ●中ホール・大地

本番ステージを盛り上げる〈ダンスショーケース〉出演チームを、この日、全国から参加のダンスチームより選抜。テクニックはもちろん、スピリッツ、パフォーマンスの楽しさ、さらにはオーディエンスの声援もまた審査ポイントに。



## 大オーケストラと大合唱団。 出演者総勢500名とは！

「総勢300名のオーケストラだなんて！」とド肝を抜かれたのは去年の夏。それに加えて、今年は総勢200名の合唱団が誕生するらしい。「静岡児童合唱団＆青葉会スベリオル」をはじめ、県内の合唱団でつくる「グランシップ音楽の広場合唱団」。そして世界の歌姫、佐藤しのぶとの共演！

もちろんそれだけじゃない。世界的ギタリスト福田進一も名を連ねるというから、チケット代以上のバリューは約束されたようなもの。そして、指揮者を360度で囲むスタイルには、クラシックファンも注目。プログラムも魅力満タン！まるでお正月の福袋のように、おトク感とワクワク感がいっぱいだ。



昨夏、クセナキス作曲「ノモス・ガンマ」では、観客もオーケストラの中に入って聴くというスタイルを実現。約300人による巨大オーケストラと合わせて、世界でもほとんど前例のない試みに来場者はもちろん、音楽家たちも興奮！

前代未聞！空前絶後！  
未曾有の音楽会がまた今年も。





チケット発売中

# グランシップ音楽の広場

8/2(日)

●15:00開演(14:00開場)

●大ホール・海

●チケット SS席 3,000円 S席 2,500円  
A席 2,000円 B席 1,500円

※こどもは各席1,000円引き  
※4歳未満入場不可

## ■出演

指揮／広上淳一

演奏／約300名の「音楽の広場オーケストラ」(コンサートマスター／森下幸路)

合唱／約200名の「音楽の広場合唱団」

ゲスト／佐藤しのぶ(ソプラノ)、福田進一(ギター)

司会／堀尾正明(フリーアナウンサー)



ゲスト／佐藤しのぶ(ソプラノ)

「椿姫」でデビュー。文化庁芸術家在外研修員としてミラノへ留学。その後「トスカ」「蝶々夫人」などのタイトルロールを次々に演じ、プラティスラヴァ国際フェスティバル80周年のオープニングに、「トスカ」のタイトルロールで招聘され、ヨーロッパデビューを飾る。98年11月に「蝶々夫人」でウィーン国立歌劇場主役デビューを飾ったのち、ケルン市立歌劇場やベルリン・ドイツ・オペラなどでも主役を歌う。また、ドイツをはじめイタリア・フランス・イギリス・オーストリア・チェコ等一流のオーケストラとの共演も多い。文化放送音楽賞、都民栄誉章、ジロー・オペラ賞大賞、マドモアゼル・パルファム賞受賞、日本文化デザイン賞大賞等を受賞。CDは11枚リリース。著書に「佐藤しのぶ出逢いのハーモニー」、「歌声は心をつなぐ」(東京書籍)がある。デビュー25周年となる2009年度は数々の記念公演を予定している。公式ホームページ <http://www.satoshinobu-ag.co.jp>

「音楽の広場」と聞いた時、思わず懐かしいNHKの番組を思い出しました。とても素敵なタイトルですね。ヨーロッパには、広場(Piazza)を中心に人が集い、交流する文化があります。音楽を通してそれぞれの心がひとつつながる。それはまさに魔法の力、ハーモニーです。300名の皆さまと共に作り上げる喜びを思うと、今から期待に胸がふくらみます。皆様と一緒にすることでもう一つ、より素敵な演奏会になることと思います。指揮の広上淳一さんとの共演について

とても待ち遠しいです。生命感溢れるエネルギーな躍動にいつも興奮させられます。

今年、デビュー25周年を迎えてこれからのため一歩一歩練習を重ね、日々成長し、よい歌が歌えるよう精進してまいりますので、どうかよろしく願っています。

まずは、今回の「音楽の広場」について

300名の皆さまとの共演が  
今から楽しみです。

ソプラノ  
佐藤しのぶ

## 主な曲目

(予定)

### 行進曲「威風堂々」第1番(エルガー)

イギリスの儀典音楽として作曲されたもので、中間部のゆるやかな旋律は、国民的愛唱歌としてとくに有名。テレビCMなどでも使われているので誰でも一度は耳にしたことがあるはず。

### アヴェ・マリア(シューベルト)

イギリスの叙事詩「湖上の美人」の6番目の詩に、シューベルトが28歳のときに曲をつけたもの。数ある「アヴェ・マリア」の中でも一、二を争うほど広く知られている。

### G線上のアリア(J.S.バッハ)

優雅で荘厳さに溢れた名曲。19世紀後半、ヴァイオリン独奏用に四本の弦のうち一番低いG弦だけで弾けるように編曲したことから、この名で親しまれるようになった。

### アランプラの思い出(タレガ)

スペインのアルハンブラ宮殿に流れる水の旋律をモチーフにした名曲。ギターの名手であるタレガらしく、高度な演奏テクニックであるトレモロ奏法を用いた曲として名高い。

### バレエ音楽「火の鳥」から(ストラヴィンスキー)

ストラヴィンスキーの三大バレエで一番最初に書かれた曲。独創的なリズムとロシア的叙情性が際立つ。激しい踊りから輝やかなフィナーレまで、感動の大曲。

### カルメン組曲から(ビゼー)

同名のオペラより有名な部分を取り出した組曲から、さらに厳選。佐藤しのぶの歌を加えて。お楽しみを。



©Greg Sailor

指揮／広上淳一  
東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。第1回キリル・コンダリン国際指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。1991～95年ノールショピング響首席指揮者。91～00年日本フィル正指揮者。98～00年リンブルク響首席指揮者。06～08年コロナバス響音楽監督を歴任する傍らフランス国立管、ベルリン放送響、ウィーン響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響など欧米各地のオーケストラに客演。2007年サイトウ・キネン・オーケストラへの客演も絶賛を博した。またオペラの分野でも、ジドニー歌劇場におけるヴェルディ「仮面舞踏会」や「リコレット」が高く評価されたのをはじめ、国内外で活躍。2008年から京都市交響楽団常任指揮者。



司会／堀尾正明

1955年生まれ。早稲田大学第一文学部哲学科卒業。'81年4月NHK入局。「スタジオパークからこんにちは」司会、「ニュース10」「サンデースポーツ」キャスターほか、担当した番組は多数。2008年3月NHK退職後、フリーアナウンサーに転身。日本テレビ系「北京オリンピック放送キャスター」、「江川・堀尾のスーパーぐるぐす」キャスター、「誰だって波瀾爆笑」司会など、多数の番組に出演。現在、日本体育大学客員教授をつとめる。全国各地で講演活動なども精力的に行っている。



ゲスト／福田進一(ギター)

パリ・エコール・ノルマル音楽院を首席で卒業。1981年パリ国際ギターコンクール優勝のほか、国内外で賞歴を重ねる。ソロ活動とともに名だたるオーケストラと共演。また、ジャンルを超えた演奏家としての共演など、その活動は世界的に注目されている。すでに30タイトルにおよぶCDをリリース。グランシップには昨年5月、今回コンサートマスターを務める森下幸路とともに登場した。



コンサートマスター／森下幸路(ヴァイオリン)

桐朋学園大学音楽学部を経て、米国のシンシナティ大学特別奨学生として名教師ドロシー・ディレー女史に学び、最優秀賞(オナーズ表彰)を受賞。帰国後1988年から92年まで安田謙一郎弦楽四重奏団のヴァイオリン奏者を務める。94年から2000年まで、仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターを務める。「クラシック音楽をもっと身近に」をモットーに独自企画された「森下幸路コンサートシリーズ」「森下幸路10年シリーズ+」(プラス)など、意欲的な活動は大きな注目を集めている。平成16年度浜松市ゆかりの芸術家顕彰者。現在はソロ活動の傍ら、北欧アンサンブル、浜松フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターを務める。2001年より大阪シンフォニカー交響楽団の首席ソロコンサートマスターに就任。



# タブラトゥーラ

9/15 (火)

19:00開演 18:30開場

6階 交流ホール

チケット発売中 3,500円 学生1,500円



山崎まさし  
「ビウエラ」

田崎瑞博  
「ワイドル」

つのだたかし  
「ラウタヘウド、リュート／団長」

近藤郁夫  
「パーカッションハンマードルシマー」

江崎浩司  
「リコーダー・ジョー」

中世と現代を行ったり、来たり、笑ったり!?  
音楽で心底ハッピーになりたいなら、  
この吟遊楽団におまかせを!

「タブラトゥーラ」というパスポートがあれば、13世紀スペインの村にも、16世紀イギリスの町にも行ける。行く先々で出会った人々とハグを交わしたくなるほど、その旅は心の奥底を高揚させる。

そもそも古楽や古楽器というのは不思議なもので、それまで聴いたことも関心さえなくても、一瞬にして近い間柄になれる。おそらくそれはどこか懐かしい音色や旋律、躍動するリズムが人間の本能や感性の一番深いところにとどくからなのだと思う。

リュート奏者のつのだたかし率いる古楽器アンサンブル「タブラトゥーラ」は、結成当初は古楽器界のクレージーキャッツといわれたのだそう。高い音楽性と際立つ個性。そして、何よりユーモアを交えてのライブは、音楽の楽しさにあふれている。だから、ぜひ、ナマで聴いてほしいのだ。

中世・ルネサンス期の舞曲をもとにした即興演奏は、中世の吟遊詩人と謳われる彼らならではの。25周年を迎える近ごろは、古楽器の特性を活かしたオリジナル曲への支持率も高い。メンバーは、古楽はもとより、クラシック、ポピュラー、フラメンコなどで活躍する達人揃いであり、そんな彼らによるステージ・パフォーマンスは「楽しい」の一語に尽きる。

世界各地へと演奏旅行に向き、これまで静岡でも聴く機会は度々あったが、グランシップでは今回が初。毎度の方も、未体験の方も、ぜひお聴き逃し、否、お楽しみ逃しなく。

## タブラトゥーラ TABLATURA

リュート奏者つのだたかしを中心に達人5人による《古楽器バンド》。客席と一体になったステージは涙あり、笑いあり、手拍子あり、ブラボーあり!? 結成以来、日本各地でライブを開催。海外では国際交流基金の後援および主催事業としてカナダ、エジプト、イタリア、オーストリア、

インド、パキスタン、韓国等へ演奏旅行を行う。CDは「蟹KANI」をワールドリリース。最新作に「新しい自転車」をリリース。現在メンバーはそれぞれ自分のユニットをもち、リュートソング、古楽アンサンブル、弦楽四重奏団、フラメンコなど各分野のリーディングアーティストとして活躍している。



# 大植 英次

## 音楽は世界の表現。

「音楽はユニヴァーサル・ランゲージ。

シェイクスピアはそう言ったけど、それは本当だと。

音楽は耳の不自由な方にも通じる。

音楽はもっといろんなものを超えられる。

そんな音楽の力を体感した瞬間でした。」

CANではなく、MUST。

四月の終わり、オーケストラ指導のため、県内の高校を訪れた氏。「メトロノームと小節線は演奏の敵ですよ」「四分音符と八分音符は長さだけでなくキャラクターも違うんです」「……そんな氏の一言一句が演奏者の心をどんどんとらえていく。音楽を感じて心が変われば、音が変わる。九〇分後にはまるで違う演奏がそこにあつた。氏の音楽を愛おしむ気持ちに見ている者の心も動かされる。楽器を弾きたい——そう感じた人も少なくなかったはずだ。

——今日のようなオーケストラ指導を通じて、音楽の楽しさをあらためて知る演奏者

も多いのではないかと思います。ご自身にもこれまで音楽を通じた幸せな出会いの数々があつたと思われますが。

「僕は小さい頃からずっとピアノをやっている、そうしたことを学校の先生が応援してくださったことが大きかったと思います。僕は広島県の出身ですが、小学校二年生のときの担任の先生が広島先生といまして(笑)、彼は僕と山本浩二の担任だったというのを自慢にしているんですけど(笑)、その先生は僕が三、四年になっても自分の教室に来てちよつと弾いてほしいといってくるんです。学校で一番年上の先生だったので、担任もどうぞ、どうぞと送りだす。上級生の卒業式の日にも『蛍の光』を弾きに来いと突然いうんですけど、実は『蛍の光』をあまり知らなくて、適当に弾いたのを覚えています。とにかく学校の中で僕をよく使ってくれましたね。中学校の担任の先生も、体育の先生なのに僕の音楽をサポートしてくれました。」

——ピアノのほかにもさまざまな楽器を手になされ、高校、大学ではホルンを専攻されてましたが、指揮者になろうとは思われなかったのですか。

「音楽ができれば何でもよかったんですよ。フルートを始めたのも、母方の伯母が林りり子先生の同級生だったことから紹介されて、とりあえず笛を吹いてごらんといわれて、吹いてみると音が出る。じゃあ、笛をやりたい、あなたは手が小さいからピアノじゃ無理よといわれたんです。ただ、忙しい先生だったので、東京か福岡でレッスンを

を受けるしなくなってそれも芸術家だから、今教えたいと思うと突然家に電話がかつてきて、それで親が学校に電話して、僕は学校放送で呼び出されるんです。当時の教頭先生は厳しいことで有名な先生でしたが、その先生が授業を休んでレッスンに行くことを後押ししてくれました。親が支えてくれて、学校も支えてくれた。だから、音楽学校は自分の行くべきところだと思つてました。CANではなく、MUSTです。」

## エイジ・エクスプレス。

——アメリカにお住まいの頃から音楽を通じた地域活動にご熱心でいらっしゃいます。「きっかけは興味からなんです。二十年以上も前、バッファローで指揮をしていた頃、ファンだという修道女の方が二人、僕のところをいらつしゃつて、僕の音楽を皆で分かち合いたい、ついては出向いてもらえないかというわけです。ただ、よく聞いてみると、どうやらそこは聾啞学校のようなんですね。僕としては、耳の不自由な人に音楽を？」と、失礼ながら単純な疑問と興味が湧いたのは事実。オーケストラではなく、僕一人でピアノを弾いてくれればいいということでしたのにもかかわらず、ここにしたいんです。そこには調律も満足にされていない古いグランドピアノがあつて、四歳ぐらいの小さな子から中学生ぐらいまで、四、五十人程でしょう。少し聞こえる子もいるけれど、まったく聞こえない子もいました。ちよつとしたモーターを一曲弾いたとこ

ろで、「もつとそばにどうぞ」と手話で誘つたんです。そうしたらワァッと駆け寄つてきて、ある子はピアノに耳を押しつけて震動を感じようとしたり、ある子は僕の身体を触つて音楽を感じようとしたり。曲が盛り上がりつてくると自然に高揚して、静かな曲になると穏やかな様子になる。ああ、ちゃんと聞こえているんだと僕のほうが感動しましたね。シェイクスピアが「音楽はユニバーサル・ランゲージだ」といったけど、本



この日は、藤枝順心高校にて同校管弦楽部と島田フィルハーモニー管弦楽団を指導。情熱と愛情いっぱいのコーチングは最終新幹線のギリギリまで続けられた。

当にそうだと。音楽は耳の不自由な方にさえ通じる。言葉の違いだけでなく、音楽はもつといろんなものを超えられる。そんな音楽の力を体感した瞬間でした。そして、これは音楽家としてこれからもやり続けたいことの一つだと思つたんです。」

——教育プログラムの盛んなアメリカにおいても、その活動は群を抜いていたのでしょうか。

「ボランティアで普通の学校も回り始め

たちちょうどその頃、イギリスでパンナム機の爆破テロがあつて、音楽で何かできないかという思いもあつたんです。ペンシルベニア州のエリー(エリー・フィルハーモニック)に行つてからも続けましたが、そこはそれほど大きな町ではなかったもので、幼稚園から養老院までとにかくすべて回ろうと。二、三十人というクラスルーム単位のコミュニケーションは、普段の千人規模のコンサートとは違った手応えがありますね。」

——(エイジ・エクスプレス)という呼び名が生まれたのは、その頃でしょうか。

「それはミネソタ(管弦楽団の音楽監督)の時代ですね。当時仲良くなったあるテレビ会社の社長が大きな船やジェット機を所有していました、それらをいつでも使つていいといつてくれていたんです。それで考えたのがプライベートジェットを使つて、ミネソタ州の各地の学校を回ることでした。一日で六都市を回ったこともありましたね。」

## ワグナーの聖地にて。

——アメリカからドイツへ、現在はスペイン、日本のオーケストラでも音楽監督を務められています。楽団員の心をつかむコツのようなものはありますか。

「自然体ですよ。構えてもオーケストラのメンバーは十人十色。こつちがどうしたところで合わせてはくれませんから。構想を立て、テンポやイメージを提示するのは僕ですが、ただ、いつも気をつけているのは楽員からも学ぶ姿勢、シェアする、分かち





人生最初の指揮は幼稚園の鼓笛隊。  
「最初は大太鼓だったんだけど、親が  
大太鼓の陰で僕が見えないというの  
で指揮者になったんです。とにかく  
アレ（指揮杖）が重たかったなあ。」

【おおうえいじ】

指揮者。4歳よりピアノを始め、桐朋  
学園で指揮を学ぶ。1978年、アメ  
リカに渡り、小澤征爾の招きでタン  
ゲルウッド・ミュージック・センターに  
学び、同年ニューイングランド音楽  
院指揮科に入学。故レナード・バー  
ンスタインに出会い、晩年まで師事。  
バッファロー・フィル準指揮者を経  
て、'90年～2002年エリー・フィル  
音楽監督、'95年～ミネソタ管弦楽  
団音楽監督を務める。'98年ハノー  
ファー北ドイツ放送フィルハーモニ  
ーの首席指揮者に就任し、この夏  
より終身名誉指揮者となる。2003  
年より故朝比奈隆の後任として大  
阪フィル音楽監督に就任。さらに  
'06年からバルセロナ交響楽団の常  
任指揮者兼アーティストックアド  
ヴァイザーに就任。'05年には新演  
出の「トリスタンとイゾルデ」で日本  
人指揮者として初めてバイロイト音  
楽祭で指揮し、世界の耳目を集め  
る。'57年広島県生まれ。

合うという気持ちですね。とくにドイツ人は音楽においては世界の中心がドイツにあると思っていますから。」

——そんなドイツでの実績が認められ、バイロイト音楽祭では過去トスカニーニやカラヤンが立ち、小澤征爾、アバドといった巨匠たちでさえ未だ経験し得ない創作の中心に東洋人として初めてお立ちになったわけですが。

「それはもう音楽家冥利に尽きます。リヒャルト・ワグナーとフランツ・リストの血を引いた人が総監督としてここにいると思うだけで興奮しました。あそこ（バイロイト祝祭劇場）は百何十年間、何一つ変えていないんです。椅子一つ変えても音響が変わってしまう。だから、クーラーもなくて暑いけれど、その代わり当時と同じ音がそこにあるんです。ワグナーという人は徹底していて、舞台だけを見て欲しい。だから、指揮者が出てくるのも、拍手さえも邪魔。オーケストラ・ピット全体にはカバーがされていて、客席から見えないので、楽員はもちろん、演奏中は指揮者も普段着でいいですよ。カーテンコールのために、終わったらタキシードに着替えるんです。」

——六月には十年を共にされたハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニーでグランシップに初登場とのこと。この夏には首席指揮者から終身名誉指揮者に就任されるとうかがっています。

「ドイツという国は歴史的に全員賛成ということはありません。誰かが反対したり、棄権したり。それが今回はディ

ベートもなく、全員が終身に賛成したとありがたいことです。この十年はとにかく勉強になりましたね。十年間、あまりメンバーが変わっていないこともあり、ファミリーのような感覚もあります。今後、立場は少し変わりますが、先々の公演も予定されていますし、シンフォニーでいえば、一楽章が終わったところ、次は二楽章へというところでしょうか。」

——グランシップでは、静岡県ではなかなか聴けないマーラー、それも第九番が聴けるということを楽しみます。

「マーラーの交響曲第九番は、ハイドンから始まってベートーヴェンと続く、シンフォニーの集大成のような曲です。自然を表し、人間の進化を表現した曲ですね。僕が一番最初にこの九番を聴いたのは一九七九年の夏。タンゲルウッドという町でした。バーンスタイン先生の家族ボックスで聴いたのですが、終わったとき、ものすごいものを聴いた気がして、自然に涙が溢れていました。その日は屋内で六千人、外で三万人が聴いていたんですが、全員が巡礼者のように舞台に吸い寄せられていくのを見たんです。以来、これは大事にしておいた曲。静岡でのマーラーをぜひ楽しみにしてください。」

G



6/26 (金)

チケット発売中!

大植英次 指揮

NDR RADIOPHILHARMONIE HANNOVER

ハノーファー

北ドイツ放送フィルハーモニー

19:00開演 18:30開場

グランシップ 中ホール 大地

全席指定(税込) / S席 10,000円 A席 8,000円  
B席 6,000円 学生 3,000円

【曲目】 マーラー／交響曲第9番 二長調





w e l c o m e !

# シェイクスピア と なかよし

Let's chum up with Shakespeare!

シェイクスピアはむずかしい？  
 だとしたら、400年前のロンドンで  
 大衆を夢中にさせたという話はウソ？  
 いや…でも、少なくとも子ども向きじゃないよね。  
 なんて思ってるのも大人だけだったりして。  
 彼の物語に登場する魔女や妖精、亡霊は  
 どれも子どもたちをドキドキさせるものばかり。  
 当時の心理学・精神分析学を先取りしたという  
 人間観察眼と心理描写にハートをギュッとつかまれたら、  
 もう、あなたはシェイクスピアとなかよし。  
 というわけで、

**まずは、お父さん、お母さんから  
 シェイクスピアとなかよくなってみるのは、どう？**

illustrated by

AKKO

シェイクスピアの人生を のぞいてみると…。

誰もが知ってるシェイクスピア。  
でも、実は誰も知らないシェイクスピア。



たとえばどんな作品があったっけ？

史劇？ 悲劇？ それとも喜劇？  
天才のお気に召すまま

念のためにいっておくと、彼はあくまでも劇作家である。つまり原作が存在することも多く、構想の下敷きになっているのは、主に古い小説や年代記、歴史書などだ。

『ハムレット』『オセロ』『マクベス』『リア王』の4大悲劇をはじめ、『ヘンリー8世』『アントニーとクレオパトラ』などの史劇、『から騒ぎ』『夏の夜の夢』のような喜劇、そして、『冬物語』『テンペスト』のようなロマンティックな作品まで、どのジャンルにもシェイクスピアらしい魅力が光っている。

手紙や自筆原稿は残っていないが、風聞ではかなりの悪筆だったとか。しかし、少年期にさほど高度な教育を受けていなかったとされるわりには、ギリシアやローマの古典文学に精通していなければ書けないような作品ばかりで、ときの大英帝国に「植民地のインドを失っても、シェイクスピアは失いたくない」といわしめたほど。この〈粗野にして偉大な天才〉が生んだ戯曲の多くは、現在、英語圏はもちろん、西洋文学界で最も優れていると評価されている。

#### シェイクスピアのことば ①

すべてのことに時あり。  
There's a time for all things.

#### シェイクスピアのことば ②

全世界は1つの舞台であって、すべての男女はその役者にすぎない。  
彼らは退場し、また入場するが、自分の番になるとひとりがたくさんの役を演じる。  
All the world's stage. And all the men and women merely players.  
They have their exits and their entrances; And one man in his time plays many parts.

ウィリアム・シェイクスピアは1564年に生まれ、1616年にこの世を去っている。NHK大河ドラマ『天地人』で話題の直江兼続とはほぼ同世代の人だ。

イギリス中部の美しい町ストラットフォード・アポン・エイボンには生誕の地として有名だが、その後、18歳で8つ年上の農家の娘アン・ハサウェイと結婚するまでの間、実は信頼できる資料が何一つ残されていない。そんなわけでこの間は断片的な逸話をもとに推測でつないでいくしかないが、どうやら町役人だった父親が事業に失敗したために彼は学校もろくに卒業できず、その代わりといったらナンだが、「職業選択の自由」を手に入れたようだ。

アンとの間に子どもをもうけた後、彼はロンドンの演劇界に進出。ちょうどエリザベス朝演劇の隆盛に伴い、相次いで劇場や劇団が生まれている頃で、ほどなく彼は俳優と劇作家の成功を収める。宮内大臣一座の共同所有者とその本拠地である劇場グローブ座の共同株主となり、一時は女王エリザベス1世と国王ジェームズ1世の宮廷での上演は他の劇作家とは比べものにならないほど多かった。

しかし、次第に上演機会は減り、彼が再び故郷に戻ったのは49歳の頃。「ニュープレイス」と呼ばれる屋敷を購入し、すっかり地元の名士として穏やかに暮らしていた。が、故郷での余生はわずか3年。享年52歳。死因は腐ったニンジンによる感染症との説があるが、詳しくは不明のままだ。

#### こぼれ話 いまだナゾだらけ。で、 シェイクスピア別人説。

田舎町出身の、たいした教育も受けていない役者風情に果たしてあれほどの戯曲が書けたのか——これは18世紀以来続いている議論だ。当然「書けるはずはない」という声があり、では、作者は一体誰かという、フランシス・ベーコン説、オックスフォード伯爵説が2強とあったところか。なにしろ彼についての記録があまりに薄すぎるのだ。あるとき、ひとりのアメリカ人が彼の墓を掘り起こして正体を暴こうとしたが、すぐに断念。なぜならシェイクスピアの墓石にはこう刻まれていたからだ。  
〈わが墓を動かすものには呪いあれ〉…！



『マクベス』って、どんなお話？

魔女の予言にあやつられて…。  
ただただ国王になりたかった男の物語。

『マクベス』はご存知、シェイクスピア4大悲劇のひとつ。シェイクスピアの才能が最高潮に達した時期の作で、実在のスコットランド王をモデルにした、とても短い作品だ。

勇将マクベスが魔女の予言と妻の野心に背中を押されて、王や従者たちを次々と殺し、そのまま破滅へと向かうというストーリー。もともとは人並みの良心をもった小心者の男が、したたかで冷酷な奥さんに尻を叩かれながら大罪を重ねるうちにその目を曇らせ、疑心暗鬼となって自らも恐怖に心を乱していくさまは悲劇というよりホラーのよう。実は人殺しのマクベスよりも、陰で糸を引く妻メアリーのほうがずっと恐いのだが、だからといって、怖がってばかりもいられない。どちらかというと〈恐いもの見たさ〉という形容がぴったりの展開がそこにあるからだ。

そもそもマクベスの狂気は、魔女たちの予言に端を発する。が、その予言というのが、実に曖昧というか、ズルイというか…。結局、マクベスはその読み取り方を誤ったばかりに悲劇の結末を迎えるわけだが、それは見てのお楽しみ。最後に見どころのヒントを一つ。それは「動く森」——さて？

映像のシェイクスピアと呼ばれた男が日本にいた！

『マクベス』を戦国時代に置き換えた日本映画がある。撮ったのは「世界のクロサワ」黒澤明で、主演は「世界のミフネ」三船敏郎。1957年の作品『蜘蛛巣城』だ。舞台は日本だが、魔女や亡霊、動く森が登場し、その不気味さは映像ならではの。見る人が見れば『マクベス』の翻案とわかるだろう。ちなみに『乱』は、同じくシェイクスピアの『リア王』の翻案だ。

『マクベス』の中の名ゼリフ ① by マクベス  
人生は歩く影にすぎない。  
Life is but a walking shadow.

『マクベス』の中の名ゼリフ ② by ダンカン王の長男マルコム  
どんなに長くても、夜は必ず明ける。  
The night is long that never finds the day.

『マクベス』の中の名ゼリフ ③ by 魔女  
きれいは汚い。汚いはきれい。  
Fair is foul, and foul is fair.

とにかく 行ってみよう。みてもいいよ。

食わず嫌いは後悔するゾ。  
シェイクスピアはこんなに面白い！わかりやすい！

世界中で愛されるシェイクスピア。それらを子どもから大人まで誰でも楽しめる作品として上演しているのが、本カンパニーの〈子供のためのシェイクスピア〉シリーズ。グランシップには5年ぶりの登場だ。

「難解」というレッテルを貼られることの多いシェイクスピア作品の枝葉部分を大胆に刈り取り、膨大なセリフも整理して、本筋をはっきり、面白さをきちんと伝えてくれるから、まさにシェイクスピアとの「出会い」にはうってつけ。わかりやすいだけでなく、遊び心のある演出も魅力で、具体的な舞台装置を用いないことも、子どもの感性をより刺激するようだ。そもそもシェイクスピアの時代は、舞台上に小道具の類はほとんどなく、演技力と演出で表現し、観衆を虜にしていたというから、机と椅子だけのシンプルな舞台装置はなるほどの仕立て。黒コートの集団や音楽がわりの手拍子なども子どもの興味をそらさない。

もちろん子どもが楽しめるからといって、決して子どもだましではない。今回はわずか8人の役者が描き出す、超有名で、でも、今まで見たことのない悲劇の傑作マクベス。このチャンスを逃したら、それこそ悲劇だ。

チケット発売中



子供のためのシェイクスピア

# マクベス

9/5 (土) 13:30開場/14:00開演

中ホール・大地

全席指定 ◎一般 3,500円 ◎高校・大学生 2,000円  
◎こども 1,000円 ※未就学児入場不可

●作●ウィリアム・シェイクスピア  
～小田島雄志翻訳による～

●脚本・演出●山崎 清介

●キャスト●



石田 圭祐



伊沢 磨紀



彩乃木 崇之



戸谷 昌弘



キム・ティ



若松 力



窪田 壮史



山崎 清介

## 「105人の時間展」

105人の時間展という集団  
団覧会が、グランシップで8  
月に開催されます。105人  
の参加者達それぞれの時間  
についての描写が、一斉に陳列  
されます。

\*

参加するメンバーは、建築家  
のみかんぐみさん、菓子研究  
家のいがらしろみさん、僕と  
私の内側にある心だとか気  
持ちだとかいったことは、大体  
の場面において、外側の事実



熊坂 出 (グランシップペンクラブ会員、映画監督)

を打ち負かしてしまいます。  
20年と1日が等価だとい  
う考えも、雨が熱かったとい  
う印象も、きつとあるんだと  
思います。

時計が嘘をつく。退屈な時  
間のとき、時計は猫みたい  
にあてにならない。

そうではなく、雨を雨とし

て受け入れること、3分を3  
分として感じる。ニュート  
ラルに物事を受けとめること。  
今の私にはとても難しく、  
随分遠いところにあります。

—そんなことを考えなが  
ら、今、105人の時間展で  
上映する映画の準備を進め  
ています。

\*

105の時間のひとつひと  
つが、訪れてくれた人々の内  
側に何かを残すことを願って  
やみません。

来てくださった方々が、豊  
かな解釈を生み出せるよう  
に、想像の翼を広げられるよ  
うに、私も頑張ります。



季刊「しずおかの文化」100号記念シンポジウム

# 「東と西のはざまに」

～日本列島の多様性の中で静岡を考える～



# WEST OR EAST?

つゆはあつさり？ それとも濃いめ？  
静岡県の文化は味わい深い。

東京駅を出発して東海道を西へ。すると立ち食いそばのつゆの味が少しずつ変わっていく。調査によると、関東風から関西風に切り替わるポイントは米原駅あたりだとか。看板の表記が「そば・うどん」から「うどん・そば」に変わるのもこのあたり——となると、静岡は関東風。しかし、某電話会社では、静岡県は西日本の管轄だ。

では、静岡県人は果たして東の者か、西の者か。フォッサマグナは日本列島を静岡県もろとも東と西に分断し、電力は富士川を境にその周波数を分けている。これらの事実と、静岡県が新商品のテスト販売や市場調査に最も適しているとされることが何か関係があるのだろうか。

このようにごく身近な視点から探しても、日本の東西文化の違いは興味深い。さらにその境界線がどこなのかということになれば、静岡県人としては見過ごすには惜しい話題だ。

われらが静岡県をまんなか  
これぞ、天下分けの目のシンポジウム。

さて、〈知を刺激する、地域探求誌〉をキーワードに掲げる季刊誌「しずおかの文化」をご存知だろうか。グランシップを運営する（財）静岡県文化財団が発行している静岡県の文化情報誌だ。

この「しずおかの文化」がまもなく100号目を迎え、これを記念してシンポジウムが開かれることとなった。

シンポジウムでは、日本列島の東西文化、あるいは南北文化の特徴を、自然や政治的背景などを踏まえ、縄文・弥生時代から中世、

# 劇団夢舞'92

歌い、踊る。その表現の芯には自分たちの「今」がある。

昔、武道場だったという稽古場は趣があり、それは明治時代、日本研究を深めた小泉八雲をテーマの一つに掲げる劇団にふさわしい器に思えた。ファミリーを構成する団員は20代から幅広く、さまざまな個性からなるハーモニーがこの劇団の持ち味。社会性のあたるテーマを通俗的ではなく、「自分たちの今を通して表現すること」を大切にしているという。

ストレートプレイもゼロではないが、ミュージカルを主眼としてきた劇団だけあって、声楽家の大島優美子氏によるレッスンのほか、ダンスレッスンも欠かさない。そして、そうした「努力の成果を喜んでくれるファン」に逆に喜びをもらっている。

彼らの舞台は決して尖ったものではない。ある観客の言葉を借りれば「癒し系」。小泉八雲記念館での公演をはじめ、病院や幼稚園でのコンサートなど、地域に目線を向けたしなやかな活動が評価され、今年2月、第22回地域文化活動賞を受賞した。



■団体名／劇団夢舞'92 (げきだんむーぶ'92)

■ジャンル／演劇(ミュージカル)

■設立／1992年4月

■会員数／13名(男性4名 女性9名)

■代表者／桐山洋子

■活動拠点／焼津市

■活動エリア／静岡県中部

■受賞歴／静岡県芸術祭文学部門戯曲の部準奨励賞(92年)、同演劇部門奨励賞(99年・08年)・準奨励賞(03年)、平成20年度地域文化活動賞(09年)

9/22(火・祝)

PM13:00~15:30(予定)

11階 会議ホール・風

要事前申込 全席自由 500円 \*当日会場にて支払い

定員／400名 \*先着順・定員になり次第、締切!



村松 友視



赤坂 憲雄



川野 和昭



野本 寛一



赤羽 正春

## ■基調講演

村松 友視(作家)

## ■パネリスト

赤坂 憲雄(東北芸術工科大学大学院長、福島県立博物館館長)

野本 寛一(近畿大学名誉教授・柳田國男記念伊那民俗学研究所長)

川野 和昭(鹿児島県歴史資料センター黎明館学芸課長)

赤羽 正春(新潟県村上市立岩船小学校校長)

## ■シンポジウム参加申込

住所、氏名、年齢、連絡先、及びシンポジウム参加希望と書いてFAX、メール、または電話で申込みを。

グランシップ「しずおかの文化」シンポジウム係

TEL:054-203-5714 FAX:054-203-5716

e-mail: info@granship.or.jp

ただ今、刊行中!「しずおかの文化」第97号!

今回は「田沼街道」を大特集。B5判76ページ／季刊誌／700円(税込)

■予定 第98号 8/20発行 テーマ「天城越え」

第99号 11/20発行 テーマ「稲作文化」

第100号 2010年 2/20発行 テーマ「東西文化交流」

## ■定期購読の申込・問合せ

住所、氏名、電話番号と、購読を開始する号、またはご希望のバックナンバーと部数を明記の上、下記まで。

〒420-0035 静岡市葵区七間町8-20 毎日江崎ビル7階株式会社ピーエーシー内「しずおかの文化」編集室

TEL:054-254-8854 FAX:054-251-1483



近世への変化とともにひもときながら、日本の、特に太平洋側における東西文化の境界線という視点から静岡県の文化を探っていく——というとちよつとカチンコチンだが、我々が日常しゃべっているコトバ、食べているもの、またはお正月や節句のカタチなどと照らし合わせて、自分たちの立ち位置をあらためて考えてみようという企画。当日は、基調講演に静岡の風土については一言言をもつ作家の村松友視を迎え、パネリストには「東西／南北考」いくつもの日本へなどの著書をもつ赤坂憲雄ほか、民俗学のエキスパートたち。それぞれのミニ講演とパネルディスカッションが予定されている。

そばのつゆよろしく、グツと濃いめの味も、あつさり粋な味もあり。立ち食いほどのラクな気持ちでお出かけいただければと思う。



静岡高校のグラウンドで、生の王選手を見たときの記憶が、私の目に強く灼きついている。

高校一年の頃からピッチャーとしてもバッターとしても将来を嘱望され、すでに有名選手であった王貞治の一九五七年の国体出場が、国籍の問題で不可能となった。そこで静岡商業と、私が通っていた静岡高校と早実との交流戦が実現したのであった。

早実の選手たちが、静岡戦を前にした練習を静岡のグラウンドで行なった。放課後にネット裏に集まる静岡生の眼目は、もちろん王選手を見ることだった。王選手の風貌が、すでに当時の静岡の選手とはくらべものにならぬほど大人っぽく、都会的に感じられたのが第一印象だった。

何よりおどろいたのは、フリーバッティングをする王選手のおくらはぎの太さだった。自校の選手とは大人と子供のちがいくらいに感じられた。まだ一本足打法の開眼よりかなり前ではあったが、軸となる右足のふくらはぎの太さ、たくましさはまるで彫刻のように映ったものだった。

静岡との試合は静岡のグラウンドで行なわれ、私は王選手を見るため

に静岡のバックネット裏へ足をはこんだ。不思議なことに、そのときの王選手の活躍ぶりや、試合の勝敗については憶えていない。

あざやかな記憶は、そのあと草薙球場で行なわれた早実対静岡の試合における王選手の存在に感だった。

先発した王投手は、評判だったノーワインドアップの投法だった

が、けっこうヒットを打たれていた。試合途中でいったんライトを守り、味方のピンチに再びマウンドに立ったが、いわゆるバッタバタと剛球で切つて取るイメージのピッチングではなかった。プロ転向後、ピッチャーかバッターかの選択を取り沙汰され、意外にあつさりとして、私がそのチョイスが正しいと思つたのは、静岡戦におけるピッチングの印象が残っていたからでもあった。

だが、王選手が打席に立ったときの存在感は、やはり観客席へもあざやかにとどいてきた。何打席目だったか、セカンドライナーと思った打球が、そのままセンターのフェンスに当たって跳ね返り、おそろしい速さで二塁手のと

## 超高校級

ころまでもどつてきた。王選手が一塁ベースを踏んで二塁をうかがうまでのあいだのシーンだったが、それまで目にした高校生の打球とはやはり別物だった。

超高校級……という言葉が使われるようになったのは、王選手からではなかっただろうか。あれはまさに、超高校級の打球の強さだった。

十年ほど前、あるレストランで王さんと一緒にいる、そのときの印象を話すと、王さんは静岡との試合をよく憶えていた。おそらく、沢村栄治投手ゆかりの草薙球場における試合ゆえではないかと思ひながらも、妙に誇らしい気持ちで王さんの言葉を聞いたものだった。



【むらまつともみ】作家。東京生まれ。小学校～高校時代を清水（現静岡市）で過ごす。慶応義塾大学文学部卒業後、出版社勤務を経て文筆活動に入る。小説、エッセイ等、著書多数。『時代屋の女房』で直木賞、『鎌倉のおばさん』で泉鏡花賞受賞。





# 公演情報

2009/6 - 2009/11

※5月現在の情報です。出演者、天候等の都合により、公演の内容が変更されることがあります。



7/1(水)チケット発売

8/22<sup>②</sup>

G

## 平成21年度グランシップ提携公演事業 静岡県現代舞踊協会 ファミリーコンサート 「ダンスファンタジー」



撮影:谷岡秀昌

【プログラム】第一部/ディズニーメドレー  
第二部/北原白秋を踊る  
第三部/オズの魔法使い

【出演】静岡県現代舞踊協会

■18:00開演 17:30開場

■中ホール・大地

■全席自由 一般 2,000円 小学生以下 1,500円  
親子券 3,000円



チケット発売中

9/5<sup>③</sup>

G CN L Lコード45408 P Pコード394-572 S

## 子供のためのシェイクスピア 「マクベス」

■14:00開演

13:30開場

■中ホール・大地

■全席指定

一般 3,500円

大高生 2,000円

中学生以下

1,000円

※未就学児入場不可



撮影:石川純

→P16~参照



入場無料

9/12<sup>④</sup>・27<sup>⑤</sup>

## 自由芸術祭/NHKハート展

県内の特別支援学校の生徒たちが創作した作品を集めた「自由芸術祭」。そして、障害を持つ方による50編の詩に各界著名人やアーティストがアートを添える「NHKハート展」。ぜひ、こころの目を開いて、じっくり鑑賞を。

■10:00~17:00 (最終入場16:30まで)

■6階展示ギャラリー ■入場無料



SHIHO (モデル)



入場無料

8/1<sup>⑥</sup>・16<sup>⑦</sup>

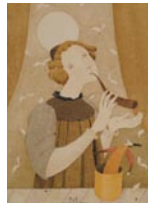
## 村上征生展

本誌「G」第22号~第41号の表紙を飾った作品をはじめ、約40点を一堂に。

■10:00~21:00

■6階展示ギャラリー3

■入場無料



入場無料

8/9<sup>⑧</sup>

## グランシップ ビッグバンドフェスティバル

■15:30開演 15:00開場

■中ホール・大地

■入場無料

→P7~参照



チケット発売中

8/15<sup>⑨</sup>・16<sup>⑩</sup>

G CN L Lコード46159 P Pコード395-742 S KI

## おとみち2009 グランシップ ダンスの夏祭り ~世界と踊ろう!~



■15:00開演 14:00開場

■大ホール・海

■1day 500円



入場無料

7/19<sup>⑪</sup>・20<sup>⑫</sup> (月・祝)

## おとみち2009 ダンスショーケース 公開オーディション

■時間未定

■中ホール・大地

■入場無料

→P7~参照



入場無料

8/16<sup>⑬</sup>

## 第30回 静岡県学生 音楽コンクール (本選会)

静岡県のクラシック音楽の普及と演奏技術の向上を目的とした、クラシック音楽を志す学生にとって最も權威のあるコンクール。6/27・28の予選会 (非公開) 通過の実力者たちがその腕を競う。

■中ホール・大地

■入場無料



チケット発売中

6/26<sup>⑭</sup>

G CN L Lコード43458 P Pコード315-789 S

## 大植英次指揮 ハノーファー北ドイツ放送 フィルハーモニー

■19:00開演

18:30開場

■中ホール・大地

■全席指定

S席 10,000円

A席 8,000円

B席 6,000円

学生 3,000円

(当日座席指定)

※未就学児入場不可

→P11~参照



大植英次

©Klaus westermann



入場無料

8/1<sup>⑮</sup>・16<sup>⑯</sup>

## 105人の時間展



■10:00~21:00

■グランシップ広場・3階ロビーほか

■入場無料

→P4~参照



チケット発売中

8/2<sup>⑰</sup>

G CN L Lコード45304 P Pコード321-388 S

## グランシップ音楽の広場



■15:00開演 14:00開場 (17:30終演予定)

■大ホール・海

■全席指定 SS席 3,000円 (こども 2,000円)

S席 2,500円 (こども 1,500円)

A席 2,000円 (こども 1,000円)

B席 1,500円 (こども 500円)

→P8~参照

※4歳未満入場不可



託児をご希望の方は、公演1週間前までに(財)静岡県文化財団企画制作課までご連絡ください。☎054-203-5714

※お預かりできるのは、2歳以上の未就学のお子様に限ります。





8/2(日)チケット発売

11/3(火・祝)

G CN Lコード46132 Pコード325-850 S

## グランシップジャズライブ vol.2 ベニー・グッドマン生誕100年 富士通コンコード ジャズフェスティバル

【出演】

第一部／  
五十嵐明要 (A.sax)、  
杉原淳 (T.sax)、  
原田忠幸 (B.sax)、  
中牟礼貞則 (G)、  
山本剛 (Pf)、  
鈴木良雄 (B)、  
大隅寿男 (Ds)



第二部／  
ケン・ペブロウスキー (Cl、sax)、 北村英治  
キャロル・ウェルスマン (Vo、pf)、ピエール・コテ (G)、  
ルネ・カマチョ (B)、ジミー・ブランレイ (Ds)

【ゲスト】北村英治 (Cl)

■15:00開演 14:30開場

■中ホール・大地

■全席指定 一般 5,000円 学生 2,000円



7/19(日)チケット発売

10/3(土)

G CN Lコード46160 Pコード395-744 S

## グランシップ名人会 其の五 「国本武春独演会」

当代きっての人気浪曲  
師が登場。アメリカでも  
大人気のエンターティ  
ナーがおくる〈三味線  
ロック〉をたっぷり。

■14:00開演

13:30開場

■6階交流ホール

■全席指定

一般 3,500円

学生 1,500円



7/19(日)チケット発売

10/16(金)

G CN Lコード46162 Pコード395-859 S

## 人形浄瑠璃「文楽」

【演目】昼の部／「本朝廿四孝(ほんちようにじゅうしこう)」ほか  
夜の部／「絵本太功記(えほんたいこうき)」ほか

■昼の部／13:30開演 13:00開場

夜の部／18:30開演 18:00開場

■中ホール・大地

■全席指定 一般 3,500円 学生 1,500円

昼夜通し券 一般 6,300円 学生 2,500円



八重垣姫 本町廿四孝



武智光秀 絵本太功記



事前申込制

9/13(土)

## グランシップ静岡能 能楽入門公演



昨年の様子

今年のテーマは「音楽」。能囃子にスポットを当て、  
観世流能楽師が実演を交えて能楽の魅力を解説。ま  
た、ダイジェスト版の能「敦盛」披露も。「初めての  
能」としてオススメ。

■14:30開演 14:00開場

■中ホール・大地

■全席指定 1,000円

事前申込制／応募者多数の場合は抽選

※申込方法／往復はがきに郵便番号・住所・氏名・年  
齢・電話番号・参加人数(4名様まで／小学生以上)  
を記入(返信用にも郵便番号・住所・氏名を必ず明  
記)の上、〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4  
グランシップ「能楽入門公演」まで申込みを。

※申込期間／7/1(水)～8/23(日)



チケット発売中

9/15(土)

G CN Lコード45300 Pコード321-394 S

## タブラトウーラ

→P10～参照



山崎まさし



つのだたかし



田崎瑞博



近藤郁夫



江崎浩司

■19:00開演 18:30開場

■6階交流ホール

■全席指定 一般 3,500円 学生 1,500円



事前申込制

9/22(火・祝)

## 季刊「しずおかの文化」 100号記念シンポジウム



【テーマ】東と西のはざまに  
～日本列島の多様性の中で静岡を考える～

■13:00開演(予定)

■11階会議ホール・風

■全席自由 500円

※定員400名／先着順 ※申込方法 P20参照

→P20～参照

大募集!

8/1(土)～9/30(土)

## その活動、私たちが応援します! 第23回地域文化活動賞

対象は、静岡県下で地域文化の保存や創造をはじ  
め、伝統芸能、演劇、美術・工芸、音楽などにおいて  
優れた活動に取り組んでいる団体。ぜひ、ご応募を。

【各賞】

地域文化活動賞(1団体)／賞状・楯・賞金20万円

地域文化活動奨励賞(若干)／賞状・楯・賞金5万円

■応募・問合せ(財)静岡県文化財団 企画制作課

〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4

TEL054(203)5714 FAX054(203)5716

募集中!

## 静岡の魅力 第5回 フォトコンテスト2009



募集部門

①「静岡の魅力」部門(静岡から静岡の魅力)を発信)

②「静岡と交流」部門(県外から静岡の魅力)を発信)

応募締切

2009年8月31日(月) ※当日消印有効

審査員

大竹省二(写真家) 藤井秀樹(写真家)

沼田早苗(写真家) 織作峰子(写真家)

山本晋也(映画監督) 徳川慶朝(写真家)

天野 一(静岡県文化芸術振興議員連盟会長)

田村孝子(静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ館長)

賞金

最優秀賞(静岡県知事賞) 50万円 1点 他多数

応募先  
問合せ先

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町15-4 静岡新聞SBS紺屋町別館

(株)SBSプロモーション内「フォトコンテスト事務局」

TEL.054-254-2056 FAX.054-252-5436

(受付時間:月～金9:30～17:30/土日祝除く)

E-mail: photo@sbs-promotion.co.jp

応募方法

上記フォトコンテスト事務局にお問い合わせの上、応募要項・応募票をお取り寄せください。

応募方法は、応募要項またはグランシップホームページをご覧ください。

主催/財団法人 静岡県文化財団 企画制作課 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716



<http://www.granship.or.jp>

JUST FINISHED!

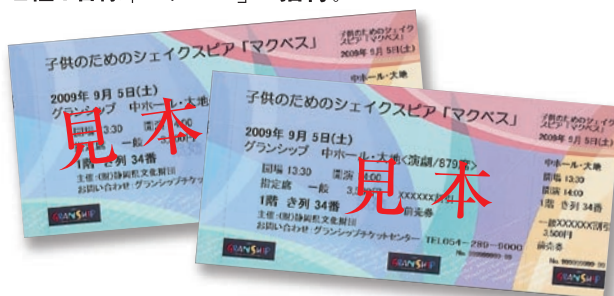


野平 一郎氏 5.May 2009

「静岡銀行 presents グランシップこどもたちへのおくりもの」より〈小・中学生のためのこどもの日コンサート〉終演後、田村孝子グランシップ館長とともに。

読者 Presents

2組4名様「マクベス」ご招待。



9/5(土)上演の「子供のためのシェイクスピア『マクベス』」に2組4名様をご招待。ハガキに住所、氏名、電話およびプレゼント名を明記の上、下記あて郵送を。(平成21年8月10日消印有効)なお、当選者は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 グランシップG係 TEL054-203-5714

## MEMBERS 「グランシップ友の会」会員募集

グランシップが開催する公演・イベントをよりおトクに楽しんでいただくためのメンバーズクラブ「グランシップ友の会」。ぜひ、あなたもご入会を。

### ■会員タイプ・年会費(初年度年会費は入会月により異なります。)

- ◆レギュラー会員 年会費 2,000円
- ◆法人特別会員 年会費 200,000円
- ◆法人一般会員 年会費 100,000円

### ■特典

- ◆チケット割引10%割引
- ◆チケット先行予約
- ◆公演情報誌送付
- ◆提携店割引
- ◆法人会員特典(情報誌上に社名掲載)

(チケット代金のカード払いを希望の場合、NICOS・VISA・Master他提携カードの利用可)

### ■お申し込み・お問い合わせ

グランシップ友の会事務局  
〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 グランシップ3階  
TEL.054 (203) 5714 FAX.054 (203) 5716

### 〈友の会法人会員〉

静岡ガス(株)、株タミヤ、鈴与(株)、株静岡新聞社、静岡放送(株)、株エヌ・ティ・ティ・ドコモ、株劇団ひまわり、株ステージ・グループ、株ダイケングループ、静岡県ビルメンテナンス協同組合、静岡信用金庫、株ピーエーシー、中央静岡ヤクルト販売(株)、株テレビ静岡、株静岡第一テレビ、コカ・コーラ セントラル ジャパン(株)、株伊藤園、ダイドードリンコ株静岡支店、株イノウエテクノカ、静岡エフエム放送(株)、株ニッセイ日本平ホテル、株コアズ

財団法人 静岡舞台芸術センター 〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4 TEL.054-203-5730 <http://www.spac.or.jp>

SPAC NEWS

宮城聡がセレクトした現代を生き抜くための9つの妙薬。後半の5つはこれだ。



能×アングラ×宮城聡、  
野外劇場で新たな伝説が  
立ち上がる！  
演出:宮城聡  
作:唐十郎  
出演:SPAC  
6月27日[土] 20:00開演  
7月 4日[土] 20:00開演  
舞台芸術公園 野外劇場「有度」  
※青もたれのない客席となります。  
※雨天時でも上演いたします。



ああ、結婚！それは男と女の闘い。  
超パワフルでスタイリッシュな  
オランダの名優たちと一緒に  
騒ぎまわろう！  
○おとな向け○刺激の強い表現がありますので、  
若年者の観劇はおすすめしません。  
演出:イヴォ・ヴァン・ホーヴェ  
作:シェイクスピア  
出演:トネルフループ・アムステルダム  
6月27日[土] 15:00開演  
28日[日] 15:30開演  
静岡芸術劇場



フランス国立オデオン座が世界中  
のこどもたちと、かつてこどもだった  
大人たちに贈る 3 作品。  
作・演出:オリヴィエ・ピ  
原作:グリム兄弟  
出演:パリ・オデオン座  
【少女と悪魔と風車小屋】  
6月27日[土] 13:00開演  
【いのちの水】  
6月27日[土] 18:00開演  
【本物のフィアンセ】  
6月28日[日] 13:00/19:00開演  
舞台芸術公園 屋内ホール「椿四堂」  
※青もたれのない客席となります。



ケチな親父に結婚を反対された二人  
の青年を救うべく、下男スカパン  
大奔走！ロックとラテンのリズムに  
身を任せ、舞台上を縦横無尽にかけ  
めぐる！  
演出:オマール・ボラス  
作:モリエール  
出演:テアトロ・マランドロ  
7月4日[土] 5日[日] 14:00開演  
静岡芸術劇場



ローマ帝国の崩壊に至る血の犠牲の  
連鎖を描いたシェイクスピアの問題作  
×20世紀演劇の巨匠ハイナー・ミュラー  
×ジャンヌ・モロー主演。時空を超えて  
産み落とされる永遠の神話！  
監督:ブリジット・マリア・マイアー  
原作:ハイナー・ミュラー  
(シェイクスピア『タイタス・アンドロニカス』による)  
映像出演:ジャンヌ・モロー、アンナ・ミュラー、他  
7月4日[土] 5日[日] 10:30/17:30上映  
舞台芸術公園 稽古場棟「BOXシアター」  
※青もたれのない客席となります。

# Shizuoka春の芸術祭2009

Spring Arts Festival Shizuoka 7月5日[日]まで

●電話予約/SPACチケットセンター Tel.054-202-3399 ●ウェブ予約 <http://www.spac.or.jp>

SPAC  
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

芸術総監督 宮城聡



## TOPIC-1

## 大盛況! 1万5千人 GWの子どもイベント



GW恒例! グランシップ主催の『グランシップこどものくに』(5/3~6)『静岡銀行PRESENTSグランシップこどもたちへのおくりもの』(5/5)にのべ約15,000人余が来場。なかでも『こどものくに』では、“楽(らく)がき DE アート”の名のとおり、巨大な壁や車を思い思いの落書きで彩り、子どもはもちろん、保護者も普段できない体験を満喫した。

## TOPIC-2

グランシップ10年目の春に  
来館者800万人を達成

グランシップは、開館10周年を迎えた今年、3/22に来館者800万人を達成。当日の来館者には感謝の気持ちを込めて記念品を贈呈した。

## TOPIC-3

目と耳の福祉機器展示会  
EYEフェスタ2009

3/8、6階展示ギャラリーにて開催された「EYEフェスタ2009」。拡大読書器や音声読み上げ装置、画面拡大ソフトといった機器展示をはじめ、視覚リハビリをはじめとする相談コーナーや防災コーナーなど、視覚障害者の生活を支援するためのさまざまなブースが出展された。会場では実際に機器に触れてみるなど、その感覚を確かめる姿も見られた。

## TOPIC-4

日本伝統の「食」文化  
第1回世界すし博覧会 in 静岡

富士山静岡空港開港を記念して、4/25・26、大ホール・海ほかにて「第1回世界すし博覧会in静岡」が開催され、約3万5千人が来場。静岡らし・静岡にぎりの実演販売のほか、酒、お茶、水産物、わさびなど静岡の特産品の販売、飾り巻きすし作り体験やまぐろの解体ショーなどに会場は大賑わい。26日の「世界すしフォーラム」では、ふじのくに静岡特使である歌手の研ナオコさんによるトークショーも行われた。

## TOPIC-5

模擬結婚式、ファッションショーなど  
「アジアブライダルサミット2009」

富士山静岡空港開港記念アジア文化交流プロジェクトとして、4/10・11、中ホール・大地ほかにて開催された「アジアブライダルサミット2009」。日本・中国・韓国・フィリピン・タイ・インド・インドネシア・マレーシアの伝統的な結婚式を再現したショーや、少子化問題・ワークライフバランスをテーマとした公開シンポジウムを開催。「日本の美をアジアから世界に」と題した桂由美さんプロデュースのファッションショーにはタレントの椿姫彩菜さんが登場。約900人の観客はうっとりとき入っていた。

## TOPIC-6

静岡の文化活動応援する  
2つの募集、はじまる

活動賞 劇団夢舞(ムーブ) '92

(財) 静岡県文化財団から2つの募集のご案内。一つは文化振興を通して県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりのため、県内各地で優れた文化活動を行う文化団体を表彰する「地域文化活動賞」。本賞受賞の賞金は20万円。この募集がよいよ8/1にスタートする。もう一つは県内に活動の本拠を置き、文化活動の活性化及び静岡文化の国内外への発信への取り組みに対して補助金を交付する『ふじのくに文化交流・発信事業補助金』で、今年度下期分申込締切は9/15。今年10/1~翌3/31に実施または終了する事業が対象。いずれも問合せは下記まで。

(財) 静岡県文化財団 企画制作課

〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4

TEL 054-203-5714 FAX 054-203-5716

## TOPIC-7

グランシップレストラン  
夏の新メニュー

ポークヒレ肉のサルティンボッカ彩り野菜添え

(ライス付) ¥1,380

香り高く焼き上げたポークヒレ肉をクリーミーなソースで。生ハムとセージを添えてどうぞ。8/31までの限定メニュー。本誌・ホームページご覧の方のみの特別料理につき、前日までに要予約。グランシップレストランオアシスまで。

TEL 054-202-2980

GRANSHIP  
SHOW-WINDOW ALBUM

昨秋の「第9回ストリートフェスティバル・イン・シズオカ」のコラボ企画として行ったライブイベント&ワークショップより。ライブイベントでは、同じテーマからイメージの異なる5作品が、また、親子対象のワークショップ「みんなでHOMEをつくらう! プロジェクト」では個性あふれる“おうち”が誕生。



テーマB/「ArtHOME(あっとほーむ)」

制作/FRED、LOOT、SHIRO、高木祐輔、  
一柳綾乃、ワークショップ参加者



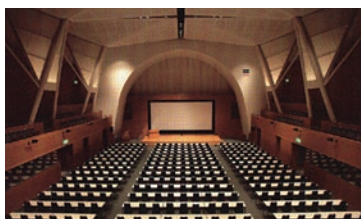
# 会議ホールで講演会!



シアター形式



そして、講演会をバックアップするのが充実の設備群。230インチの高輝度液晶プロジェクターほか、各種AV機器を装備して、音響、映像設備ともに申し分なし。6力国語同時通訳にも対応しているので、国際的な講演会も歓迎。さらにブレイクタイムには、東側のスライド式壁面をフルオープン、という粋な演出も可能だ。窓越しの富士山、日本平の景観が緊張をほぐし、参加者間の交流を手助けしてくれるに違いない。

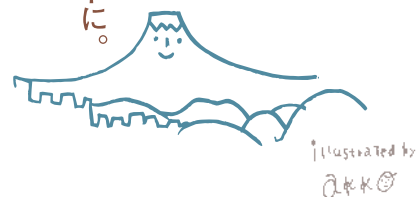


スクール形式



馬蹄形式

各種AV機器が、窓越しの景色が、「講演会」成功のポイントに。



会議ホール・風が位置するのは、グランシップの最上階。講師やパネリストをお迎えするにふさわしい上質感と、2層吹き抜けのスペースが生み出す開放感を兼ね備えている。



グランシップじゃなきゃ! の魅力は

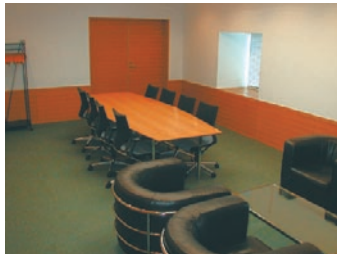
③

壁面が大窓に早変わり!



②

控室も完備!



①

受付カウンター装備!



参加者をお迎えする「受付カウンター」を常設。さらに応接セットやモニターTVを備えた控室がホールに隣接して、主催者をバックアップ。また、東側壁面を開ければ、窓越しに望む霊峰富士の雄姿はきっと講師、来場者への最高のおもてなしになるはず。

会議ホール・風 概要

- 11階床面積405m<sup>2</sup> 最大約500席(ライティングテーブル付)
- 11階/シアター形式 380席 スクール形式 336席 馬蹄形式 88席
- 12階/固定傍聴席 118席(全席ライティングテーブル付) 車椅子席 2席
- 同時通訳設備 6カ国語対応(同時通訳室6室/有料)
- 映像設備 高輝度液晶プロジェクター・大型OHP(有料)

- 音響設備(利用料金内に含む) CDプレーヤー・カセットテープレコーダー・MDレコーダー・ワイヤレスマイク・有線マイク
- 付属設備 控室 33m<sup>2</sup>(応接セット4人がけ・舟形テーブル8人がけ・モニターTV)・会議ホール専用受付カウンター
- 機 構 吊り物バトン1本/8,750mm



イベント(ショー)



シンポジウム



講演会



会議

施設及び付帯設備利用料金表

| 名 称       |         |    | 使用料 (単位:円)         |                     |                     |                       |                        |                    |
|-----------|---------|----|--------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|------------------------|--------------------|
|           |         |    | 午前<br>(9:00~12:00) | 午後<br>(13:00~17:00) | 夜間<br>(17:30~22:00) | 午前~午後<br>(9:00~17:00) | 午後~夜間<br>(13:00~22:00) | 全日<br>(9:00~22:00) |
| 会議ホール・風   |         |    | 36,900             | 49,100              | 55,300              | 86,000                | 104,400                | 141,300            |
| 大型プロジェクター | 1式      |    | 7,110              | 9,480               | 10,670              | 16,590                | 20,150                 | 27,260             |
| 演台(花台付)   | W1200mm | 1台 | 890                | 1,180               | 1,330               | 2,070                 | 2,510                  | 3,400              |
| 司会者台      | W900mm  | 1台 | 640                | 860                 | 960                 | 1,500                 | 1,820                  | 2,460              |

1. 商業宣伝、営業等を目的として使用する場合は、当該区分の金額の2倍となります。
2. 練習、準備または撤去のために使用する場合、会議ホールの施設利用料は、当該区分の金額の半額となります。

おしらせ

グランシップは、施設の定期点検のため、下記の期間全館休館となります。  
施設使用にかかわる予約受付等の事務処理も休館中では行いませんので、皆様のご理解とご協力をお願いします。  
(図書館コーナー、情報ラウンジ、チケットセンター、カフェ、レストランもお休みです。)

平成21年 6月22日(月)~ 25日(木)  
7月13日(月)~ 16日(木)  
8月17日(月)~ 20日(木)  
9月 7日(月)~ 8日(火)

ご利用についてのご案内

【申込受付】

午前9時~午後8時 ※開館時間/午前9時~午後10時

【申込方法】

電話、または当財団窓口にて。※受付は先着順となります。尚、予約受付を開始する月のお申し込みについては、事前に「抽選申し込み」を承っております。(詳細は、利用サービス課までお問い合わせ下さい。)

お申し込み・お問い合わせ

TEL 054 (203) 5713 FAX 054 (203) 6710

財団法人 静岡県文化財団 利用サービス課 〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 メールアドレス yoyaku@granship.or.jp

施設の空き状況は、ホームページでも検索OK! <http://www.granship.or.jp>

【申込受付時期&連続使用可能日数】

| 施設区分                    | 受付開始日             | 連続使用可能日数 |
|-------------------------|-------------------|----------|
| 国際会議や全国規模のコンベンション       | 随時                |          |
| 大ホール、中ホール               | 利用開始日<br>2年前の同月初日 | 14日      |
| 会議ホール、交流ホール、映像ホール       | 利用開始日<br>1年前の同月初日 | 7日       |
| 展示ギャラリー                 | 利用開始日<br>1年前の同月初日 | 14日      |
| 会議室、リハーサル室、練習室、グランシップ広場 | 利用開始日<br>半年前の月初日  | 7日       |



グランシップは全館禁煙となっております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

グランシップの運営にボランティアの立場で参加する「グランシップサポーター」が、それぞれの心意気や感想、体験談をレポートします。

## SUPPORTER's VIEW

### サポーター11年目を迎えて

第2期サポーター イベント業務担当 加山 波奈子

一瞬の静寂。開場いたします、の合図に「かしこまりました」。当日配置されたポジションで、私達の活動が始まります。

平成10年、文化芸術に疎い私がワクワクする気持ちで応募したイベントサポーター。のんびり主婦にとつて研修はハードでした。"レセプション"——聞き慣れぬ言葉とともに、専門知識、用語、フロントスタッフとしての基本動作をはじめ、グランシップの顔として雰囲気づくりに徹するよう指導を受けました。コンサートの数々、舞台、古典芸術、文学等、思いがけない知識もたくさん得ました。

最近、藤枝順心高校にて、高校生と島田フィルの「大植英次のオーケストラ塾」が開催されました。世界的な指揮者によるクリニックは、素晴らしいものでした。高校生の演奏がまるで魔法にかかったように変わっていく様に感動。リムスキー＝コルサコフ「スペイン奇想曲」。もともと聴きたい時間でした。

また、夏には「グランシップ音楽の広場」が予定されています。昨年観られなかった方は、ぜひ来場くださるよう、おすすめします。必ず、感動いただけたと思います。

私達サポーターは、精一杯の笑顔とおもてなしの心で、皆さまの来場をお待ちしております。



Report 045

## READER'S VIEW

●10周年おめでとうございませう！能・狂言の親子共演をはじめ、オペラの椿姫も大変楽しみにしています。「G」41号、野村萬斎さんの特集で思わず手に取り、じっくり読ませていただきました。  
《藤枝市・みかんさん》

●もう10年ですか？新幹線で脇を通り過ぎるたび、潜水艦のような巨大な建物を目にして気になっておりました。神奈川県から静岡はちよつと遠いですが、公演を観ることを機会にゆつくりと訪れてみたいものです。  
《神奈川県・石野克彦さん》

●毎年のように「トレインフェスタ」にお邪魔していた息子も昨年から中学生になり、吹奏楽部に入部。それに伴って演奏会と一緒に出かける機会が増えてきました。（中略）そんなわけでこれからもお世話になると思います。楽しい企画をヨロシク！  
《静岡市・さつきさん》

●表紙が変わり、さらに楽しみが倍増です。というのも望月通陽さんの大ファンだからです。（中略）これからも愛読し続けたいと思います。  
《静岡市・薬科純子さん》

●3/7の「静岡能」を観せていただきました。近くでこのような演目が観られて嬉しかったです。もっと機会が増えることを願っています。  
《伊豆の国市・水口文子さん》

★「グランシップおよび本誌「G」に関する」意見、感想、お問い合わせなど、皆さまからの便りをお待ちしています。なお、お寄せいただいたお便りは、本コーナーに掲載させていただくこともあります。掲載不可の方は、その旨明記の上、お送りください。

## Editor's room.....

5月5日、日本を代表する作曲家でありピアニストの野平一郎さん（AOI芸術監督）の弾き振りで静岡交響楽団と静岡児童合唱団共演の「こどもたちへのおくりもの」では、子どもたちに伝えたいアインシュタインの言葉による合唱曲、「ペチカ」など日本の歌、そしてモーツァルトのピアノ協奏曲21番、決して手を抜かない心のこもった演奏は大人が思う以上にきつと、子どもたちに何かを残してくれたと思います。

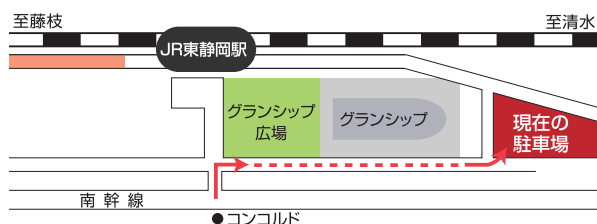
また、これまで東京で開催されていた「静岡ちゃつきり寄席」が5月24日、初めてグランシップで満員のお客さまを迎えて開かれました。静岡出身の芸人、それも講談の宝井馬琴さんから落語の瀧川鯉昇さん等大ベテランから入門3年目の柳家花いちさん、それに語り部の第一人者平野啓子さんが色を添えての豪華な舞台でした。何時もはなかなか足を運んでいただけないような高齢のお客さまが大勢心から楽しんで下さると同時に、若手の芸人さんには若いお友だちが応援に駆けつけて下さいました。故郷に錦とはまさしくこのこと、その上若者にはベテランの芸の素晴らしさと出会うきっかけも提供でき、多彩なグランシップの真骨頂でした。

グランシップ館長 田村 孝子

グランシップにお越しの際は、  
混雑緩和のため、  
公共交通機関をご利用ください。



●注意 〇〇は、橋梁工事のため、平成21年1月13日～平成24年3月下旬まで通行止めとなります。（車両、歩行者共）



●ACCESS/ 東海道新幹線（ひかり）で東京から1時間、大阪から2時間。JR静岡駅下車。東海道本線でJR東静岡駅まで3分。東静岡駅南口に隣接。